

第30回 みかさ桂沢紅葉まつり

10月15日

【問合先】商工観光課商工観光係 ☎②3997



紅葉の迎えるこの日は、ステージでゴールデンゾーンによるキッズダンスショー、ものまねタレントのダブルネームによるショーや木こり選手権が行われました。また、ステージ周辺では鳶の会による梯子乗り、毎年恒例の特産品輪投げ大会や紅葉まんじゅうまきにくさんの方が参加されました。そのほか会場には、やまへの塩焼きやきのこ汁、三笠高校調理部による「まごころうどん」をはじめさまざまなお店が並び、訪れた人たちは秋の味覚も楽しんでいました。

桂沢湖畔で第30回みかさ桂沢紅葉まつり(三笠市観光協会主催)を開催し、会場は多くの来場者でにぎわいました。



子供たちが ハロウィン仮装

10月16日・17日

【問合先】企画調整課企画係 ☎②3182 / 児童館
 ぴころわらべ ☎②8200

16日藤幼稚園の園児が、17日ぴころわらべちびつこくらぶ参加者がそれぞれハロウィン仮装で市内を歩きました。子供たちは「トリックオアトリート！お菓子をくれなきゃいたずらするぞ！」と声を合わせながら歩き、用意されたお菓子をもらい笑顔を見せていました。



桂沢湖で葦船づくり

9月30日・10月1日

【問合先】社会教育課生涯教育係 ☎②3591

市内若手企業経営者などの有志による「ミカサの夢」委員会主催の太古の夢プロジェクト@桂沢湖畔「浮かべ葦船、太古の湖にミカサの夢を乗せて」が開催され、市内外の親子約50人が参加しました。葦船探検家の石川仁さんの指導で三笠の葦を使用した3人乗りの船を子供たちが作り、桂沢湖での航海を楽しみ、また桂沢ダム管理事務所の協力により、桂沢ボートの試乗も行われました。今後も三笠の自然を生かしたプロジェクトが予定されています。



考えよう！冬の市民生活ルールとマナー

迅速で適切な除雪作業を行なうためには、市民の皆さんのご理解とご協力が必要です。冬の生活を快適に過ごすため、特に次のことにご協力ください。

路上駐車は絶対にしない

路上駐車は除排雪作業の大きな妨げとなります。

吹雪や夜間などは事故の恐れもあり、場合によっては除雪や排雪ができないこともあるので路上駐車はやめましょう。

道路に雪を出さない

個人の敷地に降った雪は、敷地内で処理してください。道路に雪を出すと迷惑になるばかりでなく、道路法などで禁止されていますので絶対にやめましょう。

また、雪をためる敷地が少ない場合は、業者に排雪を依頼するなど対応をお願いします。

道路に障害物を置かない

車庫や玄関前などの道路に、踏み板などを敷いて車の乗り入れなどを行っている方がいます。

除雪の妨げになるばかりでなく、除雪車が故障して除雪ができなくなる場合があるので撤去してください。

◆市民向け雪捨て場について

本町の雪捨て場にゲートを設置しています。受け入れ時間は午前8時30分から午後5時までです。ご協力をお願いします。



【問合せ先】建設課土木公園係 ☎②3999

市道の冬期間車両通行止め

【問合せ先】建設課建設管理係 ☎②3999

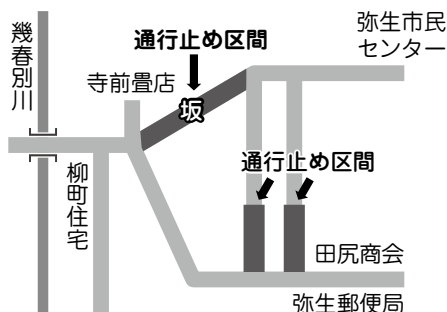
【期間】11月15日(水)～30年4月15日(日)

※積雪状況により期間は変更になる場合がありますのでご了承ください。

冬期間、車両通行止めになる区間がありますのでご協力をお願いします。

各地区の代表的な通行止め箇所

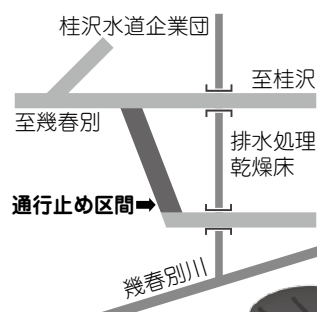
弥生地区



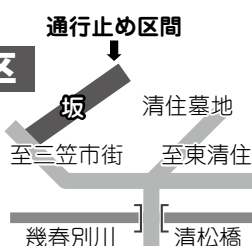
幾春別地区



西桂沢地区



清住地区



幌内地区

